

企業活動と医療機関等の関係の 透明性ガイドラインについて

一般社団法人日本臨床検査薬協会（以下、臨薬協）会員会社は、医療機関並びに医療関係者の皆様のご協力をいただき、企業活動と医療機関等の関係の透明性・信頼性向上に努めます。

臨薬協は「企業活動と医療機関等の透明性ガイドライン」を策定し、会員会社は本ガイドラインに基づき医療機関等に関わる企業活動に関する情報公開を行っています。新製品の研究開発から製造販売に至るすべての段階において、医療機関・医療関係者の皆様との密接な連携が不可欠であることは言うまでもありません。

一方、その透明性を確保していくことで、臨床検査薬が医療機関・医療関係者の皆様と連携してライフサイエンスの発展に寄与していること及び、その活動は高い倫理性を担保した上で行われていることについて広く理解を得ることが重要であると考えます。

今般、臨薬協は透明性ガイドラインを改訂し、「B. 学術研究助成費」に係る公開内容を変更いたしました。

従来は、賛助会費、学会等の会合開催に付随しない広告料は公開対象外としておりましたが、今後はさらなる透明性向上の観点から、奨学寄附金、一般寄附金、学会等寄附金、学会等共催費等の4項目に加え、「広告掲載費」、「賛助会費」についても公開対象に加えることになりました。

本改訂に伴い、「B. 学術研究助成費」の名称も「B. 学術研究助成費等」となります。

臨薬協会員会社は、本ガイドライン改訂を契機として、一層透明性の高い企業活動に邁進してまいります。医療機関・医療関係者の皆様におかれましては、本改訂の趣旨のご理解を賜り、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

体外診断用医薬品の企業活動と医療機関 透明性ガイドライン

1.

会員会社の活動における医療機関等との関係の透明性を確保することにより、企業活動が医療をはじめとするライフサイエンスの発展に寄与していること、及び企業活動が高い倫理性を担保したうえで行われていることについて広く理解を得ることを目的とする。
会員会社は、本ガイドラインを参考に自社の「透明性に関する指針」を策定し、自社における行動基準とする。

2.

自社の「透明性に関する指針」に盛り込まれることが好ましい項目

1) 会員会社の姿勢

会員会社が行うあらゆる活動は、臨薬協の定める「体外診断用医薬品企業活動倫理要綱」、「体外診断用医薬品プロモーションガイドライン」をはじめとする関係諸規範及びその精神に従い、医療機関等との関係の透明性に関する企業方針を表明する。

2) 公開方法

会員会社は、自社ウェブサイト等を通じ、前年度分の医療機関等への資金提供等について各社の決算終了後に公開する。

3) 公開時期

各年度分を翌年度に公開する。ただし、4) 公開対象の「B. 学術研究助成費等」のうち、今回変更する広告掲載費、賛助会費については、2027 年度支払い分から適用（2028 年度より公開）する。

2011年12月16日制定
2014年 5月 1日改訂
2015年10月 1日改訂
2017年10月 1日改訂
2023年 4月 1日改訂
2026年 8月 1日改訂

4) 公開対象

A. 研究費開発費等

研究費開発費等には、臨床性能試験や、性能評価等に関する費用、及び GVP 省令などの公的規制のもと実施される副作用等報告や、製造販売後の各種調査等の費用が含まれる。

- 共同研究費 提供先施設等の名称 (※1)：〇〇件〇〇円 年間の件数・総額
- 委託研究費 提供先施設等の名称 (※1)：〇〇件〇〇円 年間の件数・総額
- その他研究開発関連費用 年間の総額

(※1)「提供先施設等の名称」は契約内容に基づいて、「施設名」「施設内組織名」、及び個人と契約した場合は「個人の所属・役職・氏名」を公開する。

B. 学術研究助成費等

学術研究の振興や研究助成を目的として行われる奨学寄附金、一般寄附金、及び学会等の会合開催費用の支援としての学会等寄附金、学会等共催費等、広告掲載費、賛助会費。

「学会等共催費等」には、会合開催に付随するセミナー等の共催費、広告掲載料、出展料等が含まれる。

提供した資金等は、各項目の年間総額とともに以下のとおり公開する。

- 奨学寄附金 〇〇大学〇〇教室：〇〇件〇〇円
- 一般寄附金 〇〇大学 (〇〇財団)：〇〇件〇〇円
- 学会等寄附金 第〇回〇〇学会 (〇〇地方会・〇〇研究会)：〇〇円
- 学会等共催費等 第〇回〇〇学会 (〇〇地方会・〇〇研究会)：〇〇円
- 広告掲載費 〇〇学会会報：〇〇円
- 賛助会費 〇〇学会：〇〇円

C. 原稿執筆料等

自社製品をはじめ医学・薬学に関する科学的な情報等を提供するための講演や原稿執筆、コンサルティング業務の依頼に対する対価等。

- 講師謝金 〇〇大学 (〇〇病院)〇〇科〇〇教授 (部長)：〇〇件〇〇円
- 原稿執筆料・監修料 〇〇大学 (〇〇病院)〇〇科〇〇教授 (部長)：〇〇件〇〇円
- コンサルティング等業務委託費 〇〇大学 (〇〇病院)〇〇科〇〇教授 (部長)：〇〇件〇〇円

D. 情報提供関連費

医療関係者に対する自社製品や医学・薬学に関する情報等を提供するための講演会、説明会等の費用。

- 講演会等会合費 年間の件数・総額
- 説明会費 年間の件数・総額
- 医学・薬学関連文献等提供費 年間の総額

E. その他の費用

社会的儀礼としての接遇等の費用。

- 接遇等費用 年間の総額

臨薬協として変更が望ましいと判断した場合は随時改訂を実施することとする。

会員企業一覧

(一社) 日本臨床検査薬協会会員会社 (2026年6月1日現在)

●正会員 115社

あ

アークレイ株式会社
アイ・エル・ジャパン株式会社
アジレント・テクノロジー株式会社
アドテック株式会社
アボットジャパン合同会社
アボット ダイアグノスティクス メディカル株式会社
天野エンザイム株式会社
株式会社アラクス
アルフレッサ ファーマ株式会社
株式会社アローズ
株式会社医学生物学研究所
イルミナ株式会社
イワキ株式会社
株式会社エイアンドティー
栄研化学株式会社
エグザクトサイエンス株式会社
オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社
大塚製薬株式会社
オリエンタル酵母工業株式会社

か

ガーダントヘルスジャパン株式会社
株式会社カイノス
株式会社カネカ
関東化学株式会社
株式会社キアゲン
キャノン株式会社
キャノンメディカルダイアグノスティックス株式会社
株式会社キュービクス
株式会社キューメイ研究所
杏林製薬株式会社
協和ファーマケミカル株式会社
極東製薬工業株式会社
合同酒精株式会社
興和株式会社
コージンバイオ株式会社
株式会社 コスミック コーポレーション

さ

サーモフィッシャー
ダイアグノスティックス株式会社
株式会社サカエ
サクラファインテックジャパン株式会社
三洋化成工業株式会社
株式会社三和化学研究所
シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社
塩野義製薬株式会社
シスメックス株式会社
シスメックスBio Majesty株式会社
株式会社シノテスト
株式会社シマ研究所
株式会社島津製作所
島津ダイアグノスティクス株式会社
株式会社常光

住友ベークライト株式会社
積水メディカル株式会社
SEBIA JAPAN 株式会社
株式会社セロテック

た

株式会社第一岸本臨床検査センター
株式会社タウンズ
タカラバイオ株式会社
株式会社ダナフォーム
中外製薬株式会社
株式会社テクノメディカ
株式会社DNAチップ研究所
DENISファーマ株式会社
テルモ株式会社
デンカ株式会社
東ソー株式会社
東洋鋼鈑株式会社
東洋紡株式会社
東洋濾紙株式会社
常盤化学工業株式会社
株式会社特殊免疫研究所

な

長瀬産業株式会社
ナガセダイアグノスティックス株式会社
株式会社ナスカ
株式会社ニチレイバイオサイエンス
ニッターボーメディカル株式会社
株式会社ニッポンジーン
ニプロ株式会社
日本化薬株式会社
日本ケミファ株式会社
日本光電工業株式会社
株式会社日本凍結乾燥研究所
日本ベクトン・ディッキンソン株式会社
ノバ・バイオメディカル株式会社

は

バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社
バイオリンクス株式会社
PHC株式会社
株式会社ビー・エム・エル
バイオメリュー・ジャパン株式会社
株式会社日立ハイテク
富士フイルム株式会社
富士フイルム和光純薬株式会社
株式会社伏見製薬所
富士レリオ株式会社
扶桑薬品工業株式会社
フナコシ株式会社
プレジジョン・システム・サイエンス株式会社
ベックマン・コールター株式会社
株式会社ヘレナ研究所
株式会社堀場製作所
ホロジック ジャパン株式会社

ま

マルホ株式会社
株式会社ミズホメディー
株式会社メディサイエンスプランニング
株式会社免疫生物研究所

や

ヤマサ醤油株式会社
株式会社ユーエムエー
EUROIMMUN Japan株式会社

ら

ライカマイクロシステムズ株式会社
LifeScan Japan株式会社
ライフテクノロジーズジャパン株式会社
ラジオメーター株式会社
LabPMM合同会社
株式会社理研ジェネシス
ロート製薬株式会社
ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

わ

湧永製薬株式会社

●賛助会員 25社

アルフレッサ株式会社
株式会社イムノセンス
H.U.フロンティア株式会社
川月株式会社
KISCO株式会社
グリフォルス株式会社
株式会社サノ
シスメックスTMC株式会社
ジンマー・バイオメット合同会社
株式会社スズケン
タカノ株式会社
株式会社テンクー
東邦薬品株式会社
東レ株式会社
凸版印刷株式会社
ニュー・イングランド・バイオラボ・ジャパン株式会社
株式会社バイタルネット
ピオリスメディカル株式会社
株式会社フォラケア・ジャパン
株式会社フコク
三井化学株式会社
三菱倉庫株式会社
株式会社メディセオ
株式会社レビティジャパン
ワンダフォーバイオテックジャパン株式会社

一般社団法人 日本臨床検査薬協会

〒103-0004 東京都中央区東日本橋二丁目24番14号 日本橋イーストビル2階
TEL 03-5809-1123 FAX 03-5820-6120 <https://jacri-ivd.jp/>